

OJT 研修兼メンターチーム会

道徳の授業について



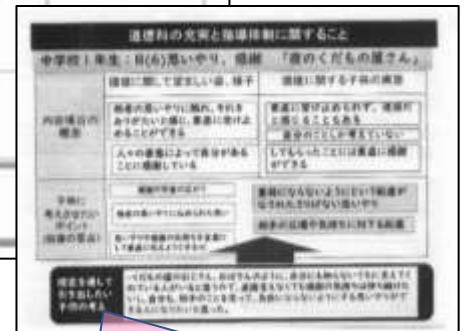
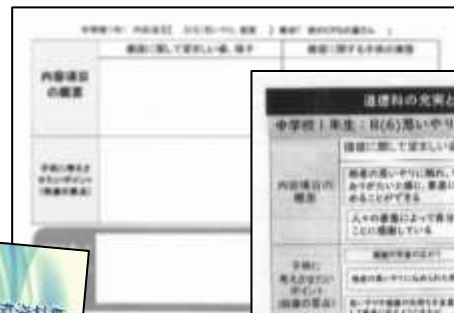
2学期最初のOJT研修では、松田先生から道徳の授業の作り方について講話をしていただきました。夏休み中にも道徳に関する校内研修があり、再度、授業の作り方を確認することができました。学習指導要領解説を開き、「夜のくだもの屋さん」で演習も行ってくれました。

松田先生の「**道徳の授業もそれぞれ自分の教科と同じで、学習指導要領で求められている力と最終ゴールを確認し、このようなことを考えさせたいからこのような発問をする、と考えていくことが大事。**」という言葉が強く印象に残りました。

板書や指導方法の工夫点等の参考資料もたくさんいただきました。

講話依頼内容

- ①授業をする際に工夫している点・気を付けている点は？
- ②生徒から出た意見をどのように深めているか？
- ③どのように板書を構造的かつ生徒の意見が一目でわかるような板書にしていけばよいのか？
- ④切り返しの発問が難しい。どのタイミングで行えば良いか？ 中心発問の後か？



「夜のくだもの屋さん」での例
「内容項目の概要」「価値に関する子供の
の実態」「指導の要点」「引き出したい子
供の考え」を参考としていただきました

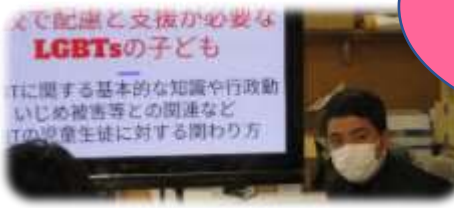


板書例もたくさんいただきました。板書例はこの冊子に掲載されています(高知県教委作成)。

自主的な取組の交流 ～NITS 校内研修シリーズを視聴して～ 第1弾



井上先生
「学校におけるICTを活用した学習場面」
NITS 校内研修シリーズ No.76



大久保先生
「学校で配慮と支援が必要な
LGBTsの子どもたち」
NITS 校内研修シリーズ No.87



吉福先生
「自閉症スペクトラム当事者から
見た特別支援教育」
NITS 校内研修シリーズ No.70

夏季休業中の自主研修

- ①NITSの動画を1つ視聴し、
スライドを作成(4枚程度)
+
- ②夏休みの思い出を1枚

校内研修シリーズの動画は現在、113個アップされています。その中で自分が勉強したいと思うものを視聴し、まとめることを宿題としていました。それぞれポイントを押さえてまとめられていて、メンターチームの全員が勉強になりました。夏休みの思い出も写真をもとに披露してくれて、みんなが元気をもらいました。